

小規模な「公の施設」整備における
公民連携（PPP）手法について
～（仮称）山の駅飯綱高原の整備と
PFI事業等審査委員会について～

総務部公有財産活用局
公共施設マネジメント推進課

PPP/PFIの推進

【PPP/PFI手法導入優先的検討方針】 H29.4策定

ア 事業費の総額が10億円以上の公共施設整備事業
(建設、製造又は改修を含むものに限る。)

イ 単年度の事業費が1億円以上の公共施設整備事業
(運営等を行うものに限る。)

検討方針の対象とならない規模の施設整備事業であっても、施設運営を見据えた設計・施工により、施設の目的を効率的かつ効果的に達成できると思量される場合は、設計・施工・運営の一体的な発注が効果的である。

従来は、
別々に発注
仕様発注

例) (仮称) 山の駅飯綱高原

PPP/PFIの
代表的な手法

BTO方式 (PFI) ※
DBO方式 (公設民営)

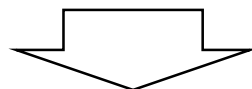
※Build Transfer Operate
※Design Build Operate

しかし、上記手法の場合、小規模事業での導入には課題がある

小規模な公の施設整備事業

【BTO方式やDBO方式の課題等】

- 導入可能性調査等で2～3千万円の経費が見込まれる。
- 契約まで長期にわたる手続きが必要。
- SPCの設立・運営経費、金利負担(PFIの場合)も発生。
- 事業規模が小さいため、VFMが出ない可能性
 ※施設整備費の削減 < 委託料等の増 の可能性
- 民間事業者にとって負担が大きい（選定されない場合のリスク）



小規模な整備事業の場合、できる限りリスクを回避しつつ、コスト（費用・時間等）を抑えながら、民間のノウハウを活用する手法が望ましい。

◆委託料等の新たなコストが生じない、実績のある方式
DB※方式（松代荘、Uスタジアム）

※Design Build + 指定管理者制度（今年度は347施設）

できることを組み合わせた手法

導入

優先的検討の対象外となる小規模事業
民間ノウハウの活用が期待できる事業

地元

民間事業者が
参入しやすい
仕組み

PPP推進

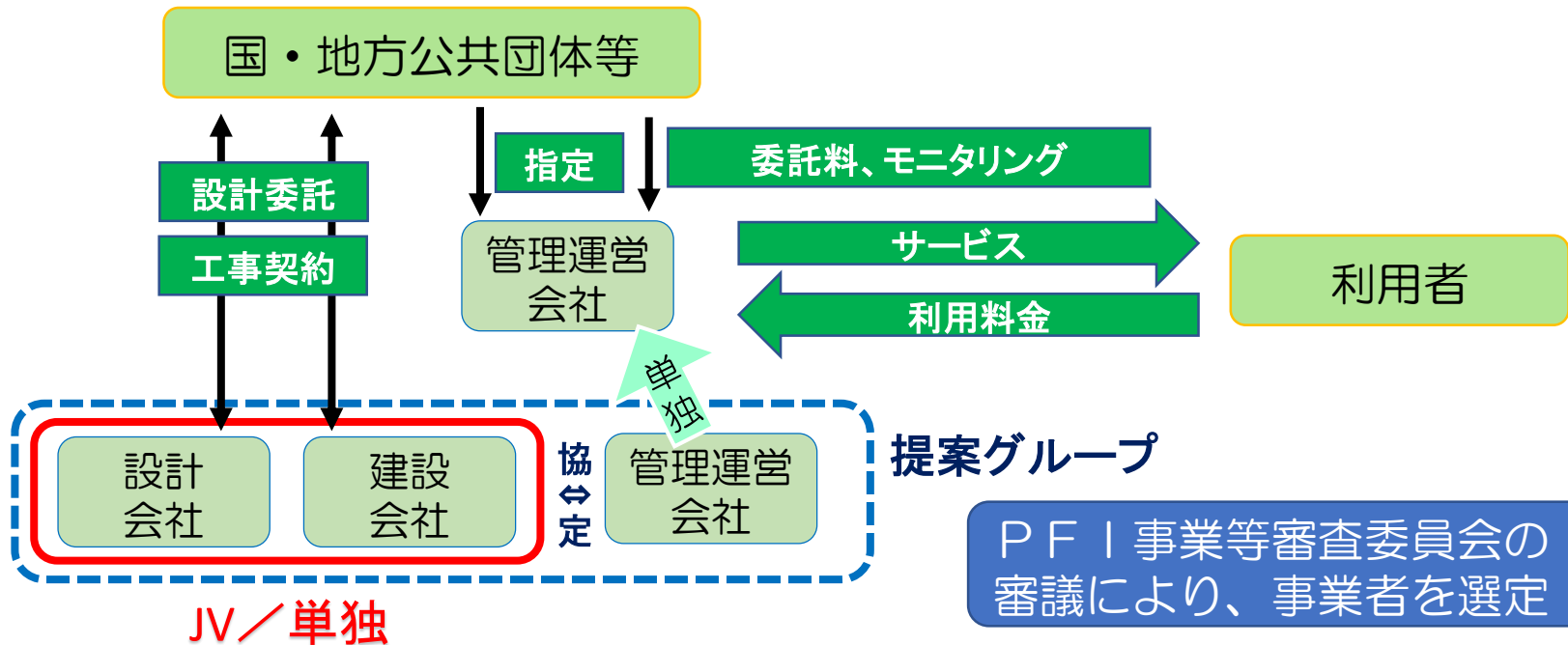
事業毎
に判断

DB (Design Build) + 指定管理

設計 ⇒ 建設

⇒ 運営

(仮称) 山の駅飯綱高原の整備に導入するDB+指定管理の事業スキーム



SPCを設置しない
事務手続等の簡素化
事業規模が小さい

PFIより簡易な
スキーム



P F I 事業等審査委員会開催経過

新しい審議会が
スタート！

第1回 令和元年7月18日（木）午後3時～4時15分

- (1) P F I 事業等審査委員会について
(委員会の設置根拠、会議の運営、対象事業等を説明)
- (2) P F I 事業「等」について
(PFI事業に類似する、DBO方式とDB+指定管理方式を説明)
- (3) (仮称) 山の駅飯綱高原について



最初の対象事業

8月20日 (仮称) 山の駅飯綱高原等整備運営事業における
基本的な考え方を公表 (商工観光部)
【整備概要、事業スキーム、今後のスケジュール等】

第2回 令和元年8月23日（金）午後2時～4時 ※外部委員のみ

- ・飯綱高原観光施設活用検討会等について
- ・(仮称) 山の駅 飯綱高原について
- ・現地視察 (飯綱高原キャンプ場周辺)

今後の委員会スケジュール（予定①）

- 第3回 令和元年9月12日（木）午前10時～正午
- ・ 基本的な考え方について（質問・回答等）
 - ・ 募集要項等について ※要求水準書を中心に審議

◆ 募集要項・・・プロポーザル募集内容や選定スケジュールについて

◆ 要求水準書・・・事業者に求める施設の機能・性能、運営基準等

◆ 選定基準・・・評価項目や配点等、選定に係る基準

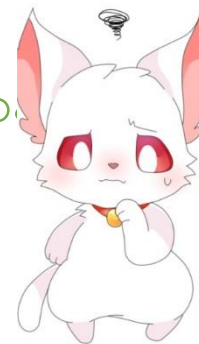
◆ 基本協定書（案）・・・選定後に結ぶ市と事業者間の役割等の協定

- 第4回 令和元年9月17日（火）午前10時～正午
- ・ 募集要項等について ※選定基準を中心に審議

募集要項等の決定

10月上旬 公募開始
12月上旬 応募締切

評価項目の配点をどうするか検討



今後の委員会スケジュール（予定②）

第5回 令和元年12月17日（火）午前10時～正午

- ・ 審査、選定について ※書類審査

【提案書類の内容を審査】

選定基準に基づき、評価項目ごと評価

第6回 令和2年1月7日（火）午後3時～5時

- ・ 審査、選定について ※プレゼンテーション

【プレゼンテーションによる審査】

事業者のプレゼンテーション及びヒアリングによる評価

【最終評価】

最終的な採点、事業者の選定

事業者(提案グループ)の決定

選定結果の公表
事業実施へ

PFI事業等審査
委員会における
審査はここまで



<参考>長野市PFI事業等審査委員会

【任期:令和元年7月18日～令和3年7月17日】

外部委員は五十音順、敬称省略

選出区分	所属団体等	氏名
学識経験者（教育機関）	信州大学 教授	寺内 美紀子
学識経験者（教育機関）	長野県立大学 助教	三浦 正士
学識経験者（経営）	県公認会計士会 副会長	柄澤 壯重
学識経験者（法務）	県弁護士会 弁護士	北村 純子
学識経験者（技術）	市建設業協会 専務理事	畑 博
庁内	市 総務部長	倉石 義人
庁内	市 企画政策部長	酒井 崇
庁内	市 財政部長	清水 啓太



特別委員、専門委員（附属機関条例第4条関係）

案件に応じて選任を検討